

く報道発表資料>

教育局 文化資源課 総務・芸術文化推進担当 大島 直通 048-830-6921

代表 048-824-2111 内線 6921 E-mail: a6910@pref.saitama.lg.jp

令和3年4月22日

県立川の博物館 令和3年度企画展「天然氷」を開催します

(同時発表 熊谷記者クラブ)

県立川の博物館では、4月29日(木曜日・祝日)から企画展「天然氷」を開催します。「天然氷」をテーマにした企画展は、本展が全国初です。

本展では天然氷の歴史をはじめ、県内外での製氷の様子や、氷の利用、氷にまつわる神事など、さまざまな視点から天然氷を取り上げ、私たちの暮らしとの関わりを紹介します(実物資料:約60点、写真パネル等:約40点、計約100点)。関連イベントとして、氷鋸を使って天然氷を切る体験イベント等も開催予定です。

なお、開館に当たっては、十分な感染症対策を行っております。来館者の皆様も入館時の手指消毒や検温等への御協力をお願いします。

1 見どころ(展示構成)

(1) 天然氷の歴史

天然氷の初出資料は奈良時代の『日本書記』にまで遡ります。その後、平安時代になると、『枕草子』や『源氏物語』に貴族が夏場に氷を口にしたことが記されています。

(2) 現在の製氷作業(長瀞町)

現在、県内で1か所だけとなった長 瀞の製氷作業の様子を、ビデオ映像 (準備から切り出しまで)や道具で紹 介します。

真冬の切り出し作業はよく知られていますが、そこに至るまでの準備と水の管理の大変さを紹介します。



2021年1月に行われた氷の切り出し (長瀞町)

(3) 過去の製氷場(県内)



昭和初期、横瀬川での製氷風景 (笠間洋右氏所蔵)

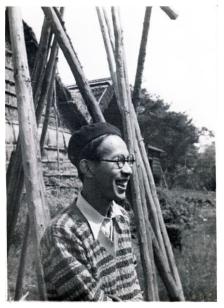
かつては秩父地方をはじめ県内各所で 製氷が行われていました。当時の状況を 分布図とともに写真や図面で紹介します。 県央の伊奈町にも氷池があり、これにつ いては文書資料で紹介します。昭和初期 に撮影された横瀬川(横瀬町)での製氷 作業の写真は非常に貴重なものです。

(4) 県外の製氷場一軽井沢一

軽井沢の製氷は、信越本線の開業で一躍盛んになりました。製氷の様子を伝える古写真や道具を展示します。軽井沢を好んだ作家の堀辰雄が、氷室について書いた随筆の自筆原稿や、氷室の前での記念写真も紹介します。

(5) 氷の利用

明治時代以降、氷はものを冷やすために多く使われてきました。養蚕業では蚕種(蚕の卵)の保存に多用され、料亭や家庭には氷を使った冷蔵庫もありました。そして今や、天然氷といえばかき氷。新旧のかき氷機や各種の氷皿を展示します。



氷室の前の堀辰雄 (堀辰雄文学記念館提供)

(6) 献氷 (けんぴょう) の神事

献氷とは夏まで保存しておいた氷を神や朝廷に献上することです。奈良市と 天理市の氷室神社では今でも献氷祭を挙行し、金沢市の湯涌温泉では、江戸時 代に加賀藩が徳川将軍に氷を献上した風習を復活させています。これらを写真 で紹介します。

2 関連イベント

(1) 天然氷を切ってみよう!

日 時 5月3日 (月曜日・祝日) 11:00~12:00

内 容 氷鋸を使って天然氷を切る体験です。(氷がなくなり次第終了)

定 員 随時受付

会場 川の博物館 リバーホール

申 込 当日受付

参加費 無料 (ただし要観覧料)

(2) 天然氷切り出しの思い出を語る

日 時 5月23日(日曜日) 13:30~15:00

内 容 かつて横瀬川で天然氷の切り出し作業に携わった方を招き、当時 の作業や天然氷の利用について語っていただきます。

講師加藤喜男氏(秩父市在住)

定 員 70名

会 場 川の博物館 ふれあいホール

参加費 無料

申 込 要事前申込

(3)展示解説

日 時 4月29日(木曜日·祝日)、5月30日(日曜日)、6月5日(土曜日) ① $11:30\sim$ ② $14:30\sim$ (各回30分)

内 容 担当学芸員による展示解説

場 所 川の博物館 第2展示室

定 員 10 名程度

費 用 無料 (ただし要観覧料)

申 込 当日受付

3 開催概要・利用案内

(1) 会期

令和 3 年 4 月 29 日 (木曜日·祝日) ~6 月 20 日 (日曜日)

※月曜休館(5月3日は開館)

※新型コロナウィルスの影響により会期が変更になりました。

(2) 開館時間

9時00分~17時00分 ※入館は16時30分まで

(3)会場

県立川の博物館 第2展示室(大里郡寄居町小園39)

(4) 観覧料 (入場料)

一般 410 円、高校生・学生 200 円

中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料 ※企画展及び常設展が観覧できます。

(5) 交通案内

自動車 関越自動車道花園 I C から 8 分 電車+徒歩 東武東上線鉢形駅下車徒歩 20 分

(6) 駐車料金

普通車 300 円 バス 1,030 円 ※障害者手帳等をお持ちの方は無料。

【問い合わせ】 県立川の博物館

電 話: 048-581-7333 FAX: 048-581-7332

E-mail: web-master@river-museum.jp

ホームページ: http://www.river-museum.jp/

※ 諸事情により開館時間、展示構成やイベントの内容などが予告なく変更、 または中止になることがあります。

※入館にあたっての注意事項

〈来館時のお願い〉

- 1) 入館時・退館時の手指のアルコール消毒に御協力ください。
- 2) 37.5℃以上の発熱や風邪などの症状のある方は入館できません。
- 3)入館時の検温及びお名前・連絡先の提出に御協力ください。万が一の時に、保健所等による聞き取り調査等に御協力いただく場合があります。
- 4)館内の入館状況により、入場者の制限を行う場合があります。 ※上記のことに御協力いただけない方の入館は御遠慮いただきます。 〈館内でのお願い〉
- 1) 館内ではマスクの着用をお願いします。
- 2) 会話をお控えいただくとともに、他の来館者との十分な距離(概ね2m を目安)をとってください。

〈当館の取組〉

- 1)職員のマスク着用、手洗い・手指の消毒、出勤前と午後に体温測定を徹底しています。
- 2) 施設出入口等にアルコール消毒液を設置しています。
- 3) 案内カウンターに飛沫防止用のシートを設置しています。
- 4) 休憩用椅子の配置などの適切な間隔を確保します。
- 5) 館内の手すり、トイレのドアノブ、エレベーターボタン、椅子等は定期的に消毒を行っております。
- 6) 館内の換気につきましては、空調システムによる外気の導入と空気の入れ替えを行っております。